

アジレント・テクノロジー株式会社
コーポレート・リレーション部

TEL : 042-660-8426
FAX : 042-660-8438
<http://www.agilent.co.jp/>

〒192-8510
東京都八王子市高倉町 9-1



Press Release

2010年4月27日

PREMG10-29

製品名 : Agilent Infiniium 90000 X シリーズ オシロスコープ

アジレント・テクノロジー、業界最高となるアナログ 32 GHz 帯域対応の リアルタイム・オシロスコープを発表

業界で最も低いノイズフロアとジッタを達成する革新技術を採用し、
優れた測定確度を実現

アジレント・テクノロジー株式会社（社長：梅島 正明、本社：東京都八王子市高倉町 9 番 1 号）は、業界最高となるアナログ 32 GHz（ギガヘルツ）帯域モデルを含む、広帯域リアルタイム・オシロスコープ「Agilent Infiniium（インフィニウム） 90000 X シリーズ」を発表、本日より販売を開始します。出荷開始は 2010 年 7 月を予定しています。アナログ帯域 16 GHz～32 GHz に対応した 10 モデルを取りそろえており、32 GHz モデル以外は帯域アップグレードが可能となっています。今回発表のオシロスコープは、業界で最も低いノイズフロアとジッタ測定フロアを達成していることから、今まで経験したことのない優れた測定確度を実現しています。

付属のプロブ本体は 30 GHz まで対応しており、プロブに接続するアクセサリ類は 28 GHz まで対応しています。いずれも、将来のニーズに備え、帯域アップグレードできる構造となっています。また、90000 X シリーズは、ジッタ測定や各種規格に対応したトリガ機能やデコード表示、コンプライアンス・テスト・ソフトウェアなど、40 種類以上のアプリケーションを提供しています。

高エネルギー物理学、研究が始まろうとしている新たな有線通信規格や、USB、SATA/SAS、PCI Express®などの高速シリアル・データ通信などに携わるエンジニアからは、高速、単発のイベントを捕捉したり、正確なジッタ測定を行ったり、新しい標準規格に準拠しているかを確認したりしたいというニーズがあります。今後数年のうちに、データレートが 10 Gbps（ギガビット／秒）を超えると見込まれることから、さらなる広帯域に対応したオシロスコープが求められていました。

開発中の 90000 X シリーズを試用いただいた世界中のお客様からは、非常に前向きな評価を受けています。アバゴ・テクノロジーのフェローで、SerDes 設計の第一人者であるチャールズ・ムーア (Charles Moore) 氏は、次のように語っています。

「仕様を見て感銘を受けましたが、実際に動作しているところも既に見ることができました。素晴らしい製品を送り出してきたアジレントの歴史を考えると、90000 X シリーズが、さらに高速になる当社の SerDes の特性評価に改善をもたらしてくれるものと期待できます。」

当社では、業界で最も低いノイズフロアやジッタ測定フロアを実現しながら一層の高帯域化に対応するため、独自のリン化インジウム (InP) 回路への投資を行ってきました。カスタムの窒化アルミニウム・パッケージング技術により、フロントエンド部のマルチチップ・モジュールに 5 個の InP チップを統合しています。この独自の構造により、ノイズ対策と放熱対策を行っています。

今回発表の「Infiniium 90000 X シリーズ」では、この革新的な技術により、真のアナログ 32 GHz 帯域を実現しています。ハードウェア上、真のアナログ帯域が 16 GHz に留まる他の製品では、デジタル信号処理プロセッサによるブーストや周波数ドメイン・インタリーブなどの手法を使って、オシロスコープの帯域幅に関する仕様を高めています。しかしながら、これらの手法ではノイズや歪みも大きくなってしまうため、測定確度に悪影響を及ぼすことがあります。

今回発表の「Infiniium 90000 X シリーズ」では、競合製品と比べて、オシロスコープで観測されるランダムジッタを約 50%に抑えています。測定確度が高まったことで、エンジニアにとっては、マージン設計に余裕が出るという利点につながります。このオシロスコープは真のアナログ帯域に優れているほか、以下のような特長があります。

- * 業界で最も低いノイズフロア (2 mV (50 mV/div、32 GHz 時))
- * 業界で最も低いジッタ測定フロア (180 フェムト秒以下)
- * 業界最大のメモリ (2 Gpts (ギガポイント))

当社のオシロスコープ担当バイスプレジデント兼ジェネラルマネージャであ

るジェイ・アレキサンダ（Jay Alexander）は次のように語っています。

「新たなオシロスコープ・ラインアップで、性能面で明白なリーダーの地位に立てたことをうれしく思っています。当社のお客様の測定要求は増大の一途をたどっていました。今回、技術面で優位に立てたことで、現時点で最高の測定確度を提供できると同時に、将来にわたっても優れたご提案ができることになるでしょう。」

「Agilent Infiniium 90000 X シリーズ」を含む当社のオシロスコープ製品群についての詳細情報は以下のウェブサイトでご覧いただけます。

<http://www.agilent.co.jp/find/90000X-Series>

製品写真は以下のウェブサイトからダウンロードいただけます。

http://www.agilent.com/find/90000X_images

販売方針

- * **目標市場**：高エネルギー物理学、研究が始まろうとしている新たな有線通信規格、USB、SATA/SAS、PCI Express®などの高速シリアル・データ通信の研究開発部門向け
- * **販売開始日**：2010年4月27日
- * **出荷開始予定時期**：2010年7月より順次出荷
- * **販売価格（発表日時点での税抜き参考価格です）**：

型番	帯域幅 (2/4ch)	概算価格
DSOX91604A	16/16 GHz	15,714,000 円
DSAX91604A	16/16 GHz	17,516,000 円
DSOX92004A	20/16 GHz	19,314,000 円
DSAX92004A	20/16 GHz	21,352,000 円
DSOX92504A	25/16 GHz	23,910,000 円
DSAX92504A	25/16 GHz	26,073,000 円
DSOX92804A	28/16 GHz	27,155,000 円
DSAX92804A	28/16 GHz	29,558,000 円
DSOX93204A	32/16 GHz	31,961,000 円
DSAX93204A	32/16 GHz	34,364,000 円

※サンプリングレート：各モデルとも 80/40 GSa/s (ギガサンプル/秒) (2ch/4ch)

※最大メモリ：各モデルとも 2Gpts

※DSAX モデルは、DSOX モデルに解析用ソフトウェアなどを搭載したモデル

#

お客様からのお問い合わせ先（記事掲載時の連絡先もこれでお願ひします）：

計測お客様窓口

電話：0120-421-345

この発表に関する報道関係者各位からのお問い合わせ先：

広報担当 関

電話：042-660-8426

アジレント・テクノロジーについて

アジレント・テクノロジー（NYSE:A）は、コミュニケーション、エレクトロニクス、ライフサイエンス、化学分析市場における世界のプレミア・メジャメント・カンパニーであり、またテクノロジー・リーダーでもあります。16,000名の従業員を擁し、110カ国以上でビジネスを展開しています。アジレントは、2009年度、45億ドルの売上高を達成しました。アジレント・テクノロジーの情報は、以下のウェブサイトをご覧ください。

<http://www.agilent.co.jp>